

議案審議

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム（5月下旬掲載予定）にて御覧いただけます。

3月定例会では、人事案件2件、条例10件、計画策定3件、市道認定1件、市道変更1件、指定管理3件、補正予算6件、新年度予算9件の計35件について審議を行いました。なお、人事案件2件を除く議案を所管の常任委員会に付託し、審議しました。審議の経過について主なものを紹介します。

法人市民税均等割の税率引き下げ

議案第6号 加西市税条例の一部を改正する条例の制定について

◆議案の内容

法人市民税均等割について、適用する税率を制限税率から標準税率に変更するもの。

◆質 疑

問 法人市民税の均等割を制限税率から標準税率に変更する意義と近隣自治体の課税状況について。

答 均等割は、収益に関係なく赤字でも定額が課税されるため、税の負担軽減を目的に税率変更します。北播磨地域では加西市だけが標準税率の1.2倍の制限税率を適用しているため、他市町との均衡を図ります。

問 税率変更による影響、また超過課税の目的であった教育環境の充実のための財源を心配するが。

答 令和3年度は約600万円、4年度は約3,200万円の減収を見込んでいます。超過課税分は一貫して教育関係事業に充当してきましたが、減収分については一般財源で補填したいと考えています。

◆討 論

賛成

・ 税率減は財政上厳しいが、近隣市と足並みをそろえることで今後の新規参入企業の増加、また加西インター産業団地への企業進出と早期操業につながることを、新型コロナウイルスで大変な企業経営が活発になってほしいとの思いから、賛成する。（本会議）

◆議決結果

全会一致で原案可決

介護保険料改定など

議案第10号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議案第15号 加西市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について

◆議案の内容

令和3年度から令和5年度の3年間を計画期間とする加西市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画を策定するとともに、その計画期間に適用する第1号被保険者の保険料改定等を行うもの。

◆質 疑

問 介護保険料をもっと安くできなかったのか。

答 3年間で約1億8,000万円を基金から取り崩して保険料のアップを抑え、100円の値上げとしました。

問 高齢者の足の確保について、市公共交通活性化協議会としてどう考えているのか。

答 ボランティアによる福祉施策としての移動支援は安定的かつ継続的な運行に課題があり、調整事項は多いと思いますが、いずれ地域主体型交通の一部に持っていけないか、協議会で考えていきたいと思っております。

◆討 論

賛成

・ 介護サービスの充実を図るのも大事だが、一方で元気に長生きする観点を市の取組の中で強調して推進してほしい。また、移動支援など当事者の立場になって在り方を考えてほしい。集いなどの行事の実施もマンネリ化しており、工夫する余地がある。（建設経済厚生常任委員会）

反対

・ 僅かながら介護保険料の引上げになった。保険料の設定は、3年間で積み立てた基金で調整するのが基本だと思う。またコロナ禍により様々な利用料等を引下げしていく流れで、基金をさらに取り崩せば、保険料を引き上げなくてもよかったはずだ。北播磨地域で西脇市に次いで高い保険料となっている。（本会議）

◆議決結果

賛成多数で原案可決

